

OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students



プロフィール (Profile)

氏名 (Name) 狭間 祐至 (Yuji hazama)
所属 (School) 現代システム科学域
学年 (Grade) 1年
留学先 (Name of overseas institution)
University California Irvine
留学期間 (study abroad period) 3週間

記入日 (Date) 17/10/02

留学レポート Study Abroad Report

・最初に

僕には英語力がありません。多少の読み書きはできるけど話すことにおいてはほぼ経験はないしもちろん留学経験もないです。そんな僕は将来海外で働きたいという一つの夢があるので留学しました。ちなみにそのプログラムの内容を大まかにまとめると、

1. ホームステイ
 2. 週末は大学が用意してくれたアクティビティに行く(課金)
 3. 授業は平日毎日 80 分が 2 コマ。内容は英語。専門分野の勉強などはない。
 4. 合計 3 週間
 5. 日本人 15 人(同じ大学)でいく。クラスは向こうで受けるテストの成績順で別れる。
 6. たまに現地の大学生と遊ぶ機会が用意されている
 7. もちろん他の国から来た生徒とも遊ぶ
- といった感じです。

・ ホームステイ

まず空港についてホームステイ先に行きます。めちゃくちゃ緊張しましたが適当にというか中学生英語レベルでどうにか、というか全然通じます。もちろん文法とかめちゃくちゃですが。

しかも予想と反してだいぶ聞き取れるし、内容把握も半端なくできる。その嬉しさからか調子のってめちゃ喋っているとやはり限界がくる。けどホストファミリーは Google 翻訳を使ってくれた。おかげでコミュニケーションに関してはほぼ不安はなくなった。

・ 外国人の友達との会話

これが一番大変でした。なにを話したらいいのかもわからない。でも何か話さないと意味ないし面白くない。それでも悩みながら頑張っていると日本人でアメリカで仲良くなった人が、「週末なにしてたの?」とか「専攻は何?」とか聞いていけばいいんだよ。例文はこういうの使ってどんどん覚えて行けばいいよってアドバイスしてくださったおかげでまあまあ喋れたんじゃないかと思えます。

会話に関してなにかアドバイスするなら、[may be : たぶん] が便利でした。

・ 授業

1 コマ目が文法に重きをおいた授業。そして 2 コマ目がアメリカの文化についての授業。どちらももちろん、全部英語の授業です。

日本での授業と違い授業中基本的に誰かが先生に対して反応します。もちろん日本人ではなく中国人が我先にと先生がいったことへの相槌や回答などを一瞬でどんどん発言していきます。それに圧倒された僕や他の人たちもどんと発言するし先生はそれに対してしっかりリアクションとるしめちゃくちゃいい雰囲気での授業でした。

・友達と BBQ

2週間目になると慣れてきて友達や大学の人が BBQ を開催してくれたりしました。プールにもはいれるしめちゃくちゃ楽しかった。ただ向こうの BBQ は肉を焼くとかじゃなくてハンバーガーやホットドックを作ったりするやつのことをいうらしいです。美味しかったから問題ないですが！

・慣れてきてからの注意

慣れてくると授業中などでもどうしても仲良くなった日本人とずっと一緒にいてしまったり日本語で話す場面があっってしまったのが今回の反省点でした。こっちに英語を学びにきてるのだからもっともつと外向きでいけるように頑張る。といっても難しいので次留学するとしたら、今回は親もあまり海外経験はなく僕もまったくなくて不安だったので団体の留学にしたが、完全 1 人で日本人があまりいない環境に行くことも考えておきます。

・いきなりパーティー開く

アメリカの授業はほんとに自由で、パーティーに関しての授業してたらいきなり私たちの中に今度誕生日の人がいるのでパーティーしましょう！ってなって授業でパーティーしました笑。柔軟性がまだ自分はあるって基本どんなことにもすぐ対応できるんじゃないかと思っていましたが、妄想だと気づかされたイベントでした。

アメリカはパーティーが文化らしく、パーティーの飾りの専門店があつたりで短時間で仕上げたとは思えないクオリティのパーティーになっていたんじゃないかと思います。

あとは MC とかやったことなかったけど前日に MC に指名され、英語で誕生日パーティーの MC もしました。拙い英語で大変だったけどなんとか耐えたのでやってみるものだなと思いました。

・別れ

最後帰るときはみんなやホストファミリーと離れるときはめちゃくちゃ名残惜しかった。手紙はもちろん渡せたが同じ参加者の人たちはあらかじめ日本からお別れ用のものを持ってきていた人もいてすごいよさそうだったので真似したい。

とりあえず感動系で泣きそうになった(泣いた)のはひさびさだった。

・まとめ

まとめとしては3週間長いようで短かったです。もちろん英語力なんてたぶん少しくらいしかのびないけどちょっとは英語の使い方とか学べたんじゃないかなと思います。

今回留学してみて自分の英語なんて通じないとか思ってたけど意外と通じたし、海外に行くことに対しての敷居も下がりました。

本当にいい体験だったと思います。次はもっと英語力を磨いて、研究のテーマとかしっかり見つけて2年後半か3年前半くらいで半年ほどもっと自由にできるプログラムで英語に触れる、学ぶだけじゃない他の目的ももって留学したいと思います。

最後に、一番感じたのは留学をしようしようと思ってて1年間とかいきなりしてみようかと思ってたけど3週間っていう短いプログラムに参加できて心からよかったと思います。課題もいっぱい見つかりました。頑張ります。